

水源の状況と天候の見通し

(2月～4月)

1	東海地方の天候（1月）	1
2	ダム地点の降水量（1月）	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	（1）水源の状況	2
	（2）東海地方の3か月予報（2月～4月）	4

平成30年2月2日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

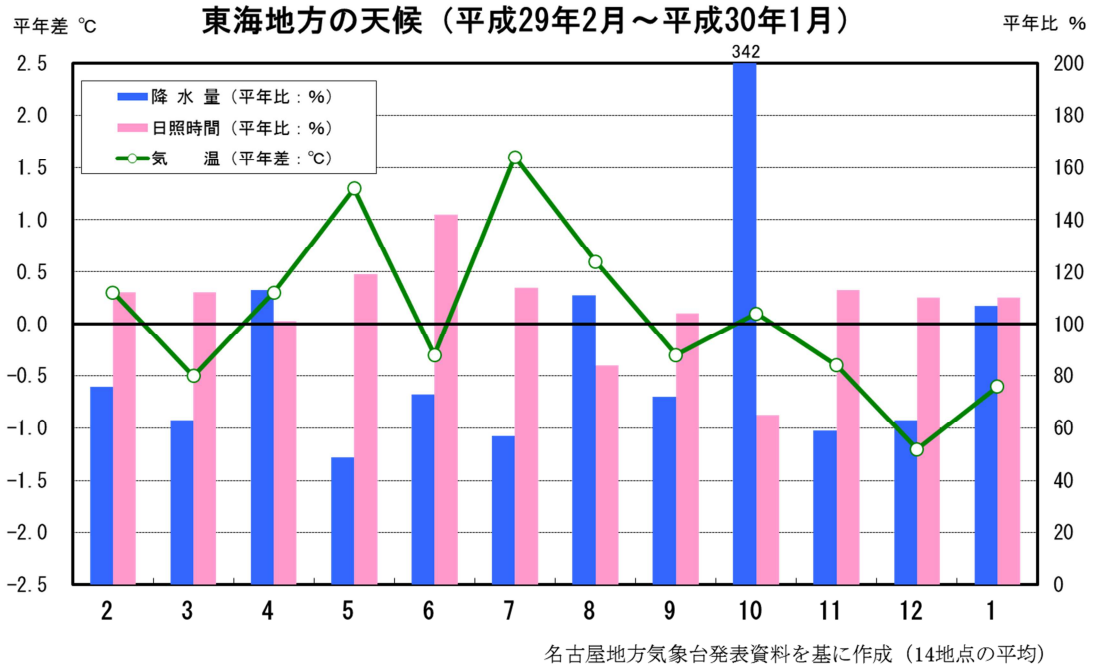
<http://www.aitoyo.or.jp/>

1 東海地方の天候(1月)

冬型の気圧配置となって平野部では晴れた日が多くなり、岐阜県山間部では雪の降った日が多くなりました。特に、下旬の中頃には冬型の気圧配置が強まり、岐阜県山間部を中心に大雪となった日がありました。

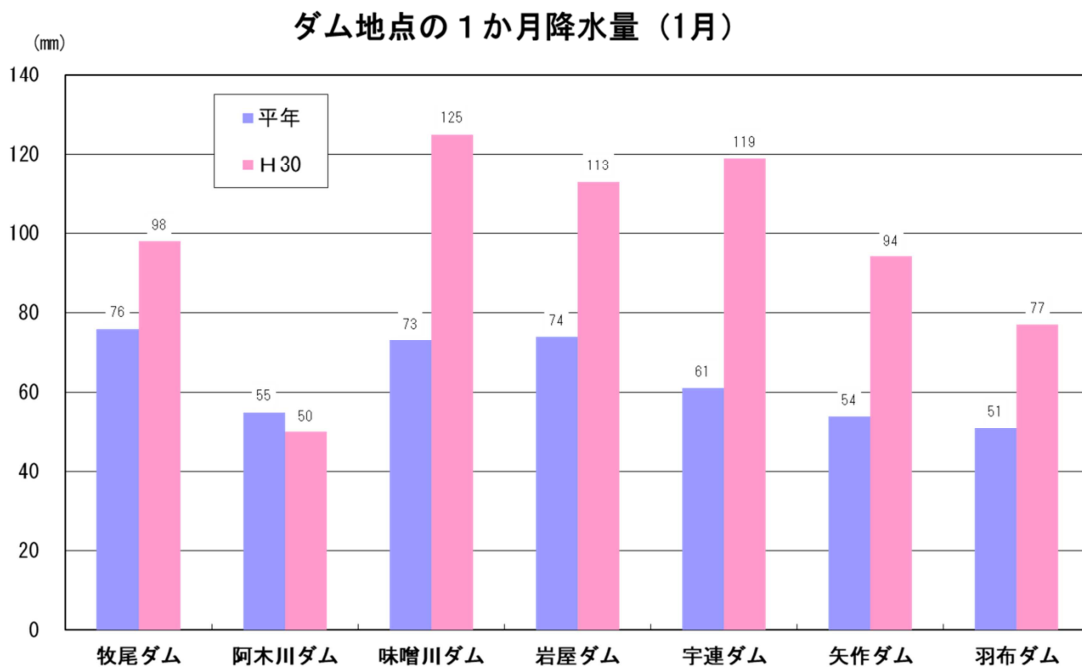
月平均気温は「低い」、月降水量は「平年並」、月間日照時間は「多い」となりました。

(名古屋地方気象台 平成30年2月1日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(1月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比152%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

平成30年1月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曾川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

H30.1.31

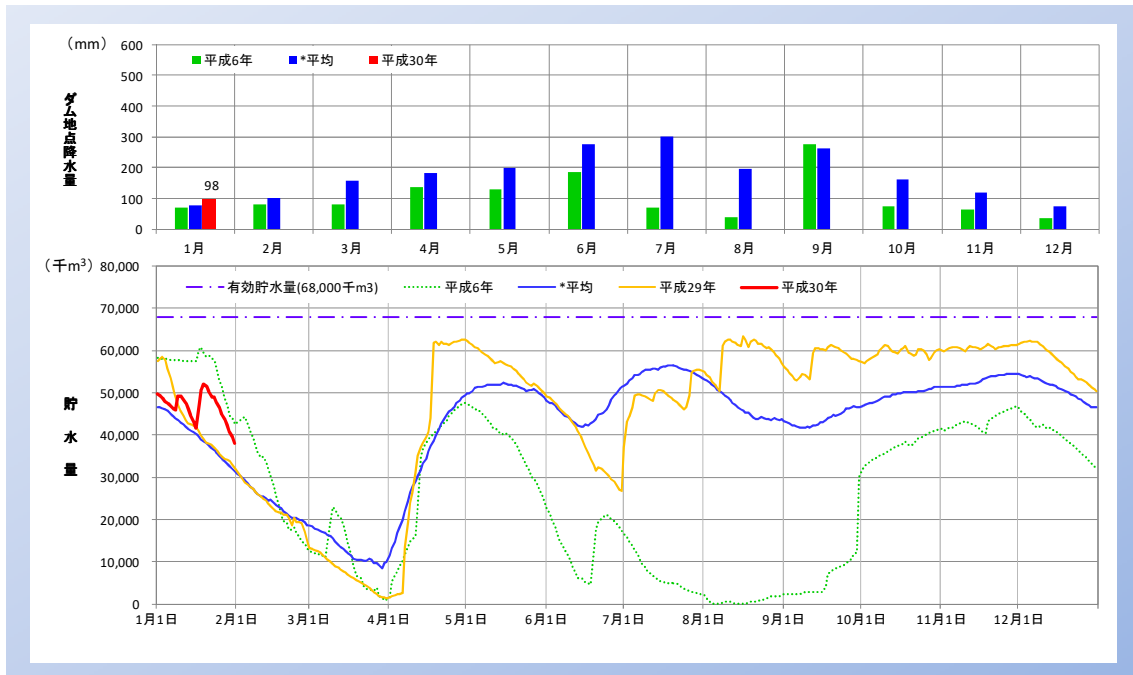
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曾川水系					
牧尾ダム	68,000	37,994	55.9	46.1	+ 9.8
阿木川ダム	22,000	18,736	85.2	82.4	+ 2.8
味噌川ダム	31,000	30,948	99.8	92.6	+ 7.2
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	92.6	+ 7.4
豊川水系					
宇連ダム	28,420	22,775	80.1	53.2	+ 27.0
豊川用水全体	51,820	42,566	82.1	68.6	+ 13.5
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	22,300	34.3	43.4	△ 9.0
羽布ダム	18,461	12,781	69.2	69.8	△ 0.6

注) 貯水率は、当日の24時(木曾川・豊川)または9時(矢作川)の値
貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

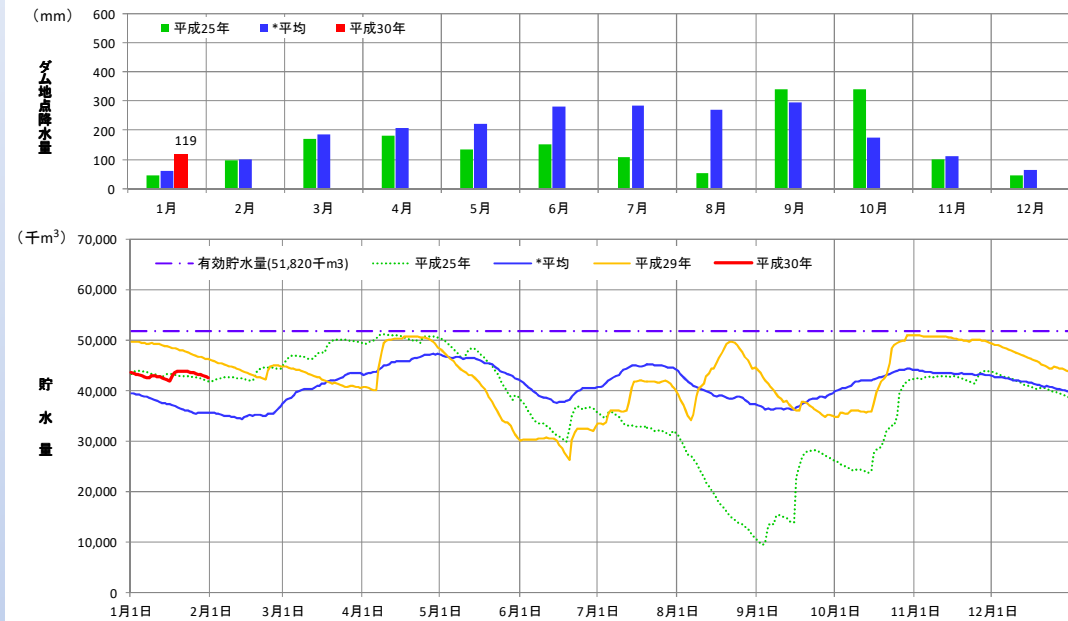
貯水量 **37,994 千m3** 1月31日 現在



*平均: 昭和37年1月から平成29年12月
(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

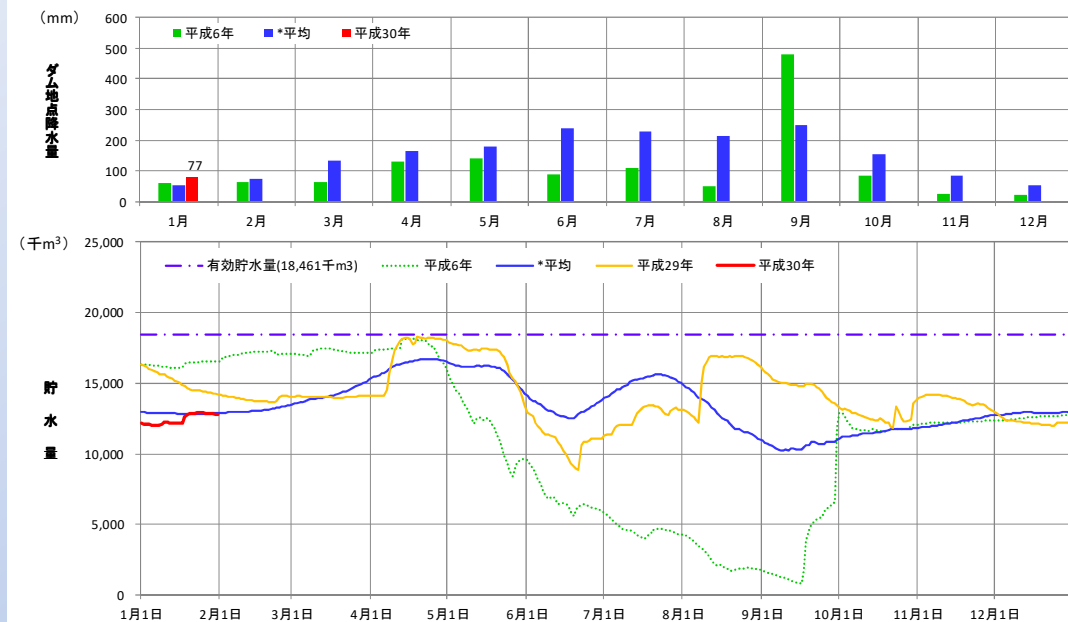
貯水量 **42,566 千m³** 1月31日 現在



*平均:平成14年4月から平成29年12月(雨量は昭和43年4月から平成29年12月)
 (データ提供:独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **12,781 千m³** 1月31日 現在



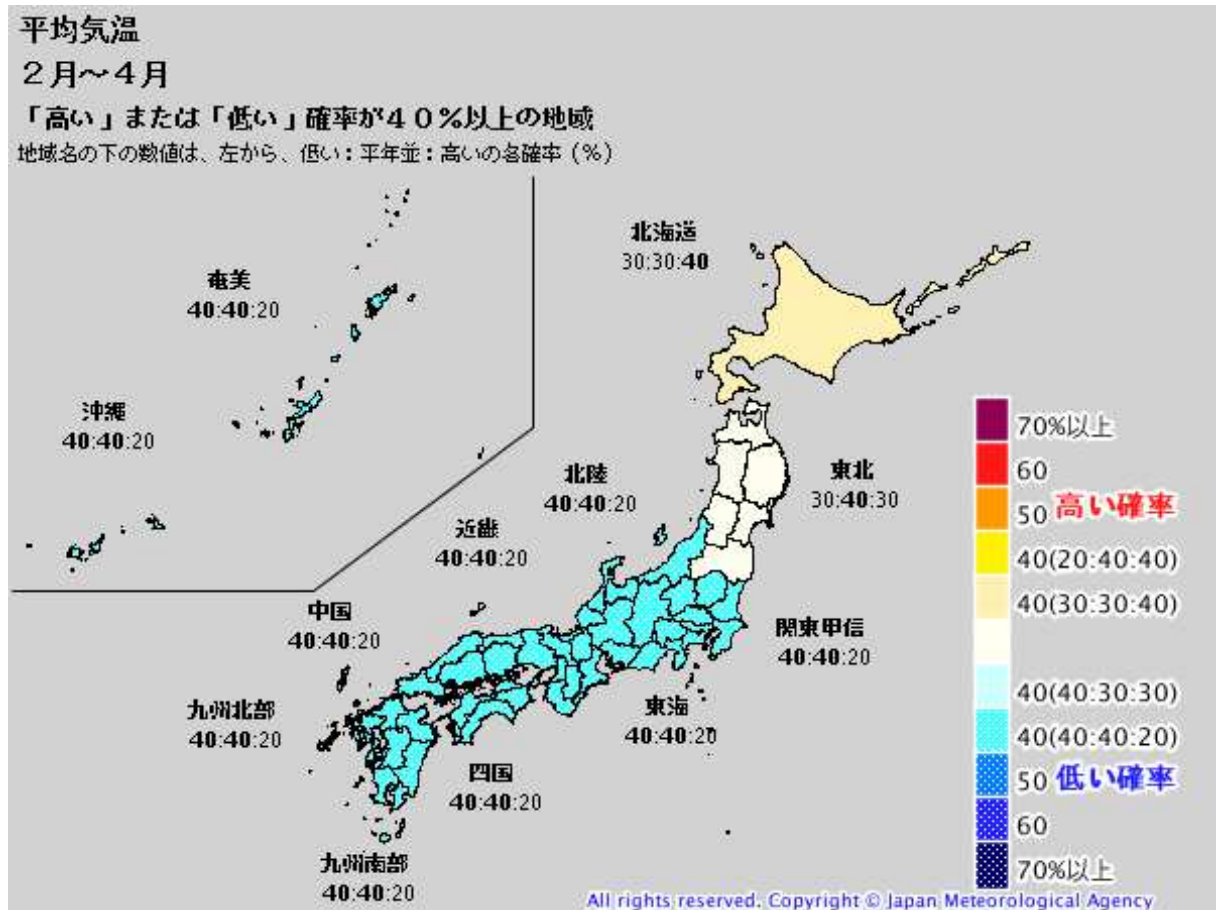
*平均:昭和39年1月から平成29年12月
 (データ提供:愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(2月~4月)

(名古屋地方気象台 平成30年1月24日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(2月~4月)の平均気温は、下図のように、低い確率が40%、平年並が40%、高い確率が20%の予報となっています。



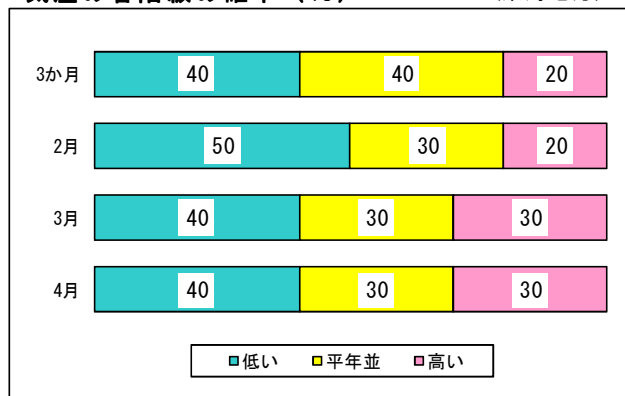
同様に、2月から4月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[-2]、2月は[-3]、3月と4月は[-1]となります。

気温の各階級の確率 (%)

(東海地方)



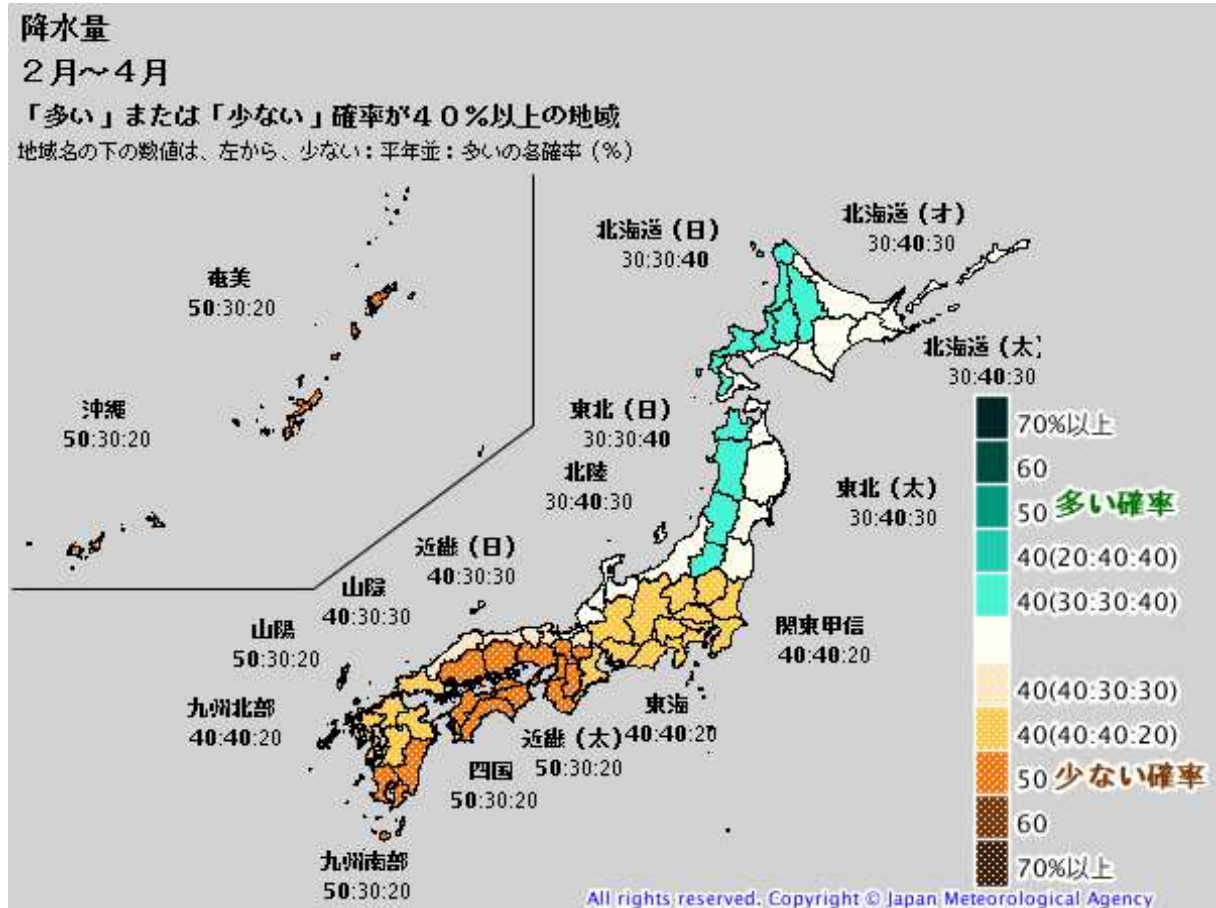
各階級の確率と等級

(東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	2月	3月	4月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
低い	0					
	-1	40:30:30			●	●
	-2	40:40:20	●			
	-3	50: : :		●		
	-4	60: : :				
-5	70: : :					

② 降水量

東海地方の3か月全般（2月～4月）の降水量は、下図のように、少ない確率が40%、平年並が40%、多い確率が20%の予報となっています。

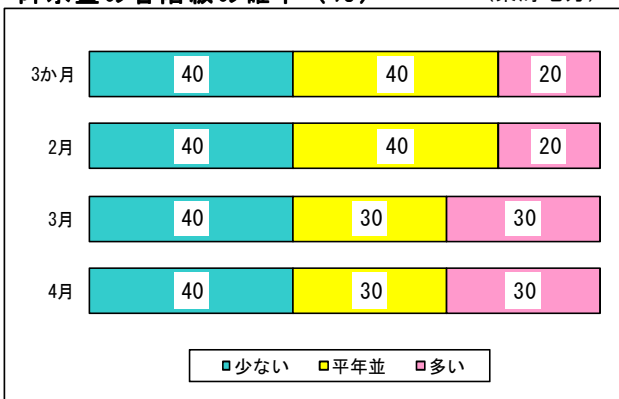


同様に、2月から4月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[-2]、2月は[-2]、3月と4月は[-1]となります。

降水量の各階級の確率 (%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	2月	3月	4月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
少ない	0					
	-1	40:30:30			●	●
	-2	40:40:20	●	●		
	-3	50: : :				
	-4	60: : :				
-5	70: : :					